

研修報告

「パートナーシップ・ナーシング・システム (PNS)」

5月24日(日)10:00～16:00 福井医療短期大学看護学科教授 橋 幸子 氏

PNSは、2009年に福井大学医学部附属病院で開発された看護提供システムで、看護界で話題性が高く全国的に注目されています。今回は、新人看護師から看護管理者まで幅広く82名の参加があり関心の高さが伺えました。実際に導入を検討している施設も多く、とても参考になったと満足度も高かったです。

研修を通して、橋先生はイノベーションとチャレンジ精神が大切であり、PNSはやりがいをもって生き生きと働くことができる新看護方式であると話されました。私も研修会を担当して、特に看護師の人材育成には有効な看護方式と感じました。PNSを定着させるには、いくつかの課題があります。特に新人看護師とパートナーを組む看護師の負担が過大にならないよう配慮すること、さらにPNSマインドの育成などが必要と思われます。組織の現状を把握し、PNS導入ができるかどうか判断も管理者には求められるのではないでしょうか。

複雑化する医療状況と変化する社会のニーズに対応するには、従来の看護師が1人で検温やケアを行う自己完結型の看護ではもう対応困難かもしれないと思します。安全で安心な看護を提供するために、現場の活性化を図りながら課題解決に向け、条件が整えばPNS導入は画期的な看護の改革になるかもしれませんと思いました。

清生会唐津病院

中川真佐美(看護協会教育委員)



実習指導者講習会終了しました 今年も無事に全員合格！



実習指導者講習会は、県の委託を受け平成21年から継続して実施しています。今年度は、33施設から47名が受講され修了証書を手にしました。

本講習会は、「看護教育に携わる実習指導者として必要な知識・技術・態度を習得し、効果的な実習指導ができる能力を養う」ことを目的としています。

一般教育科目・看護関係科目・実習指導関係科目などを学び、実際に領域別(基礎・精神・成人・老年)の実習指導者案を作成します。また、平成26年度から実習指導者講習会において、専任教員養成講習会のeラーニング科目の一部活用が可能となり昨年度から導入しました。eラーニングは、インターネット配信でパソコンでの受講を前提としています。タブレット端末やスマートフォンでの受講は推奨環境外のため、パソコンの準備とネット環境を整える必要があります。

昨年は教育心理学と看護論、今年は教育原理と教育心理学の2科目を採用しました。講義は単元ご

とに『確認テスト』があり、すべての確認テストを受講すると『科目履修認定テスト』を受講することができます。『科目履修認定テスト』には合格基準があり、60%以上の正解で合格となります。講習会は、eラーニングの2科目および集合教育の全科目・全時間の履修をもって終了と認め修了者に佐賀県から修了書を交付します。

さて、講習会を振り返ると、看護論では、日頃の看護を「看護とは何か」と意味づけることで、改めて自分自身の看護観を見つめ直しました。

学生のレディネスを知り、来る日も来る日も教材観・学習者観・指導観をグループ内で討議し指導案を作成しました。しかし、施設・年齢・考えも違うメンバーの意見を摺合せ共通認識にすることは大変困難な道のりでした。

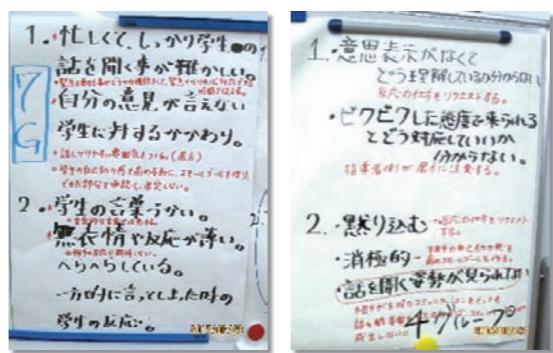
指導案が出来上がった時、講習生には安堵の表情がみられ、大きな自信に繋がったようです。

講習生からは、「自分の看護をロールモデルとして見せて『あこがれNs』になりたい」「学生の気持ちや指導者としての責任を十分理解できた。共に学んでいく姿勢で指導できるようにしたい。」「以前は指導に対して何の自信もなかったが、少し自分の指導の方向性がみえてきた。」「次の世代の看護師を育てる大切な学んだ」「現場に戻ったら、まず獲得できた内容をスタッフに伝え、実習にくる学生の環境を整えておきたい」などの感想が聞かれました。

看護学生が臨地実習で出会う指導者、その影響は大きいものです。未来の私たちの仲間を育てるべく、皆さんもこの講習会に参加してみませんか。

なお、本講習会で作成した指導案は、「実習指導討議集録」として、まもなく受講された皆さんの施設に配布いたします。是非、他の皆様もご覧になって、臨地実習時にご活用いただきたいと思います。

担当 切通昌子



CLoCMiP レベルⅢ認証制度スタート始まる !!

助産師の実践能力を認証する CLoCMiP (クロックミップ：助産実践能力習熟度段階<クリニカルラダー>) レベルⅢ認証制度が始まりました。

11月末には初の「アドバンス助産師」が誕生する予定です。

看護師は？ (以下日本看護協会ホームページより)

[看護師のクリニカルラダーの開発]

日本看護協会事業では、領域や働く場にとらわれず活用可能な標準化されたクリニカルラダーの構築とラダーに基づく評価制度の推進をします。平成26年度(2014年度)は、看護職の多くを占める中小規模病院および高齢者介護施設など、働く場にとらわれず活用可能な標準化されたクリニカルラダーの開発を実施しました。27年度(2015年度)は標準化されたクリニカルラダーの現場への活用可能性も含め、引き続き構築を行なう予定です。

[看護実践能力評価制度の具体的試案の作成]

平成26年度(2014年度)は、米国における看護実践能力の評価機構を含め国内外の関連した情報を整理しました。今後、社会の変化を見据えたうえで本会での看護実践能力評価制度構築に向けた検討を進め、早期運用に向けて具体的試案を作成します。

[平成27年度(2015年度)の活動]

1. 標準化された看護師のクリニカルラダー開発と公表
2. 標準化された看護師のクリニカルラダーの現場への活用可能性の検討
3. 看護師の看護実践能力評価制度に関する具体的試案の作成

ふれあい 看護体験

こんなことを体験しました(抜粋)

- 寝たきりの人や意識がはっきりしない人とふれあいました。足浴をする前と後では顔色がよくなってとても元気をもらった。
- 忙しい中にもやりがいを感じられる看護師になりたい。

受入担当者の方のアンケートより

- 学生の知りたい事、体験したい事などの情報を得ていたので意見交換会の話題にとり入れた。
- 参加者は終始笑顔で参加していた。
- 「ふれあい看護体験」は看護について理解を深める機会。



佐賀記念病院



唐津赤十字病院

参加学生の感想より

- 患者さんの「頑張れ」の言葉が嬉しかつた。
- ゆっくり話すと患者さんの方から「こうしてほしい」とか本当の事を言えるので患者さんにしてほしいことを聞く事も大切な看護師の仕事だと思った。



西田病院

実施施設 (順不同)

祐愛会 織田病院	巨樹の会 新武雄病院
神野病院	小城市民病院
伊万里有田共立病院	整肢会 副島整形外科病院
うえむら病院	佐賀大学医学部附属病院
宇都宮病院	白石共立病院
嬉野温泉病院	多久市立病院
大町町立病院	町立太良病院
唐津赤十字病院	山元記念病院
国立病院機構佐賀病院	やよいがおか鹿毛病院
佐賀記念病院	西田病院
佐賀市立富士大和温泉病院	鰐島病院
佐賀中部病院	河畔病院
きやま鹿毛病院	国立病院機構嬉野医療センター

看護事業功労者に知事感謝状 おめでとうございます



多年にわたり看護業務に献身し、顕著な功績があったとして14名の方に佐賀県知事感謝状が贈られました。(佐賀県看護協会からは8名の方を推薦しました。)
青木恒子 井上房代 大谷ゆかり 久保恵子 坂本美奈子 田中成子 田中美枝子 室伏久江



やよいがおか鹿毛病院



佐賀中部病院



伊万里有田共立病院

今年度も看護の普及啓発事業の「ふれあい看護体験」に多くの施設よりご協力いただき有難うございました。
ナースセンター(川原・白浜)